



高砂

曲舞譜出二種
位輕強上ハヨリ左

今^{ツリ}よ^{ツリ}め^{ツリ}れ^{ツリ}ひ^{ツリ}夜^{ツリ}く^{ツリ}目^{ツリ}も
ゆ^{ツリ}と^{ツリ}あ^{ツリ}も^{ツリ}く^{ツリ}く^{ツリ}ま^{ツリ} 押^{ツリ}毛^{ツリ}を^{ツリ}

九^{ツリ}別^{ツリ}ひ^{ツリ}こ^{ツリ}の^{ツリ}烟^{ツリ}わ^{ツリ}そ^{ツリ}れ^{ツリ}夫^{ツリ}の^{ツリ}う^{ツリ}ん
ぬ^{ツリ}ー^{ツリ}さ^{ツリ}か^{ツリ}ら^{ツリ}と^{ツリ}ん^{ツリ}我^{ツリ}ら^{ツリ}あ^{ツリ}は^{ツリ}我^{ツリ}

さ^{ツリ}ら^{ツリ}う^{ツリ}み^{ツリ}か^{ツリ}ら^{ツリ}と^{ツリ}ん^{ツリ}我^{ツリ}ら^{ツリ}あ^{ツリ}は^{ツリ}我^{ツリ}

ひびきお初よれかりな

くかたしなんをく

いさかちわとなん

河のさかちらぐ

浦のあさひから

かきあはれ

いさかち

鳥のあし

いさかちの松

魚のあし

このいさかち

いさかち

春風さくく 里人よあひなむさし

むくかぬさるるさるるにもしあは

くよあはさくさるるあひ 高野 ことださるる

さるる何ゆいにくひさ 高野 高野

なるといふまればなく 高野 只とみ

さるるさるるあひささるるあひ

さるるさるるあひささるるあひ

さるるさるるあひささるるあひ

さるるさるるあひささるるあひ

さるるさるるあひささるるあひ

さるるさるるあひささるるあひ

さるるさるるあひささるるあひ

まのころはかたがはつてあつた

あつたものもあつた

うしろにまのころはつてあつた

これにまのころはつてあつた

ひつとまのころはつてあつた

たのむにまのころはつてあつた

あつたものもあつた

ちかちかまのころはつてあつた

らんらんまのころはつてあつた

情のつれまのころはつてあつた

まのころはつてあつた

情のつれまのころはつてあつた

あつたものもあつた

52

おまゝにたしひて
とぬおと
さたよまうし
よひひく

のしあめくたさ
あはれ
みこの
まふまんの
まふまんの

まふまんの
みまの
まふまんの
ひらり

のほろいさあしきさかみ

はまのくさう海

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

あまのうらみ

しんくわんを何とくひの河

らしてさかひのたつち中よ

くまのねたのえすくちり

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

のたつちをさかひのたつち

高砂の神楽の舞のついでに

高砂

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

高砂

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

高砂

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

天

つねにわたりてきたる高砂の舞

天

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

つねにわたりてきたる高砂の舞

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

八鶴

曲出
佐早履
君上
三ヨリ
五

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

ひんげんがしらさかすかす

くつがすまにんしんくわんをひて

び浦んくわんをひてひてひてひてひて

してひてひてひてひてひてひてひて

はらふとくひてひてひてひてひてひて

ねのふくひてひてひてひてひてひて

へんてひてひてひてひてひてひて

うんてひてひてひてひてひてひて

おんてひてひてひてひてひてひて

とんてひてひてひてひてひてひて

はらふとくひてひてひてひてひてひて

くわんてひてひてひてひてひてひて

ひてひてひてひてひてひてひてひて

青

よたふらたのまのじりつりつらわ

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

しんかふんかふんかふんかふんかふん

書

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian, spanning across the gutter of an open book. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines. The script is dense and fluid, with some characters appearing to be ligatures. There are several small red markings or dots scattered throughout the text, possibly indicating specific words or punctuation. The paper shows signs of age, including some staining and wear at the edges.

Small handwritten mark or character on the left margin of the left page.

Small handwritten mark or character on the left margin of the left page, below the first one.

Handwritten text on the top right page of the manuscript.

Handwritten text on the second line of the right page.

Handwritten text on the third line of the right page.

Handwritten text on the fourth line of the right page.

Handwritten text on the fifth line of the right page.

Handwritten text on the sixth line of the right page.

Handwritten text on the seventh line of the right page.

Handwritten text on the eighth line of the right page.

Handwritten text on the ninth line of the right page.

Handwritten text on the tenth line of the right page.

Handwritten text on the eleventh line of the right page.

Handwritten text on the twelfth line of the right page.

Handwritten text on the top left page of the manuscript.

Handwritten text on the second line of the left page.

Handwritten text on the third line of the left page.

Handwritten text on the fourth line of the left page.

Handwritten text on the fifth line of the left page.

Handwritten text on the sixth line of the left page.

Handwritten text on the seventh line of the left page.

Handwritten text on the eighth line of the left page.

Handwritten text on the ninth line of the left page.

Handwritten text on the tenth line of the left page.

Handwritten text on the eleventh line of the left page.

Handwritten text on the twelfth line of the left page.

Handwritten text in a cursive script, possibly a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in vertical columns, with a red horizontal line visible on the left page. The script is dense and fluid, with some characters appearing to be stylized or abbreviated. The right page has a small red mark at the top right.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines across the page. Several characters are highlighted in red ink, including a large 'Q' or 'O' shape in the upper left and a 'P' or 'B' shape in the lower right. The script is dense and fluid, with many characters resembling loops and curves. The paper shows signs of age, including some staining and wear at the edges.

Handwritten musical notation on two pages of an old manuscript. The notation consists of black ink on aged, yellowed paper. It features a series of rhythmic stems with flags, characteristic of early printed music notation. Red ink is used for some decorative elements, such as dots and small flourishes. The text is arranged in several lines across both pages, with some lines starting with a large initial letter. The right page has a small red mark at the top right corner.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Japanese calligraphy (sōsho). The text is written on aged, yellowed paper with some red ink markings. The characters are dense and flow across the page. The text is arranged in approximately 12 vertical columns, reading from right to left. The script is highly stylized and fluid, characteristic of the Sōsho style. There are several red ink accents or corrections scattered throughout the text. The paper shows signs of wear, including some staining and discoloration, particularly near the edges and in the center.

あまのついでに

よきことなるは

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

くはなほさくらや

まはるる花

くはなほさくらや

まはるる花

くはなほさくらや

まはるる花

くはなほさくらや

まはるる花

くはなほさくらや

まはるる花

くはなほさくらや

まはるる花

Small vertical text in the bottom right margin.

Handwritten text in Arabic script, first line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, second line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, third line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, sixth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, seventh line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, eighth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, ninth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, tenth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, eleventh line on the left page.

Small handwritten text or mark on the right edge of the left page.

Small handwritten text or mark on the right edge of the right page.

Small handwritten text or mark on the right edge of the right page.

Handwritten text in Arabic script, first line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, second line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, third line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line on the right page.

Small handwritten text or mark on the right edge of the right page.

三月九日 柳ノ下 三浦ハシラニ

ガニノトナリニカニノシラニ

フクノシラニカニノシラニ

ニルノシラニカニノシラニ

カニノシラニカニノシラニ

ニルノシラニカニノシラニ

カニノシラニカニノシラニ

ニルノシラニカニノシラニ

カニノシラニカニノシラニ

ニルノシラニカニノシラニ

カニノシラニカニノシラニ

ニルノシラニカニノシラニ

三月九日

あはれおのゝやこらけくもひるくもひる

らまなかりし 古き地 ままやいしれとあはれ

ふたふたぬはせしむらふとあはれ

あや 註 ありのしむらひかまきと

くもりうれおらそあはれとあはれ

あはれ 註 あはれとあはれとあはれ

あや 註 あはれとあはれとあはれ

あはれ 註 あはれとあはれとあはれ

あはれ 註 あはれとあはれとあはれ

あはれ 註 あはれとあはれとあはれ

あはれ 註 あはれとあはれとあはれ

あはれ 註 あはれとあはれとあはれ

○^丸かものきりし車わをひわ

はきた白^早露乃 花^早也るまを

か^早ら物^早らるる海くは

る^早時あわひりよの^早三車え

人^早よるるるるるるるる

か^早らるるるるるるるる

く^早らるるるるるるるる

か^早らるるるるるるるる

く^早らるるるるるるるる

は^早らるるるるるるるる

は^早らるるるるるるるる

は^早らるるるるるるるる

一六二、六二三、上、三カ、
 一六三、
 一六四、
 一六五、
 一六六、
 一六七、
 一六八、
 一六九、
 一七〇、
 一七一、
 一七二、
 一七三、
 一七四、
 一七五、
 一七六、
 一七七、
 一七八、
 一七九、
 一八〇、
 一八一、
 一八二、
 一八三、
 一八四、
 一八五、
 一八六、
 一八七、
 一八八、
 一八九、
 一九〇、
 一九一、
 一九二、
 一九三、
 一九四、
 一九五、
 一九六、
 一九七、
 一九八、
 一九九、
 二〇〇、

養正のうた

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、
 五十一、
 五十二、
 五十三、
 五十四、
 五十五、
 五十六、
 五十七、
 五十八、
 五十九、
 六十、
 六十一、
 六十二、
 六十三、
 六十四、
 六十五、
 六十六、
 六十七、
 六十八、
 六十九、
 七十、
 七十一、
 七十二、
 七十三、
 七十四、
 七十五、
 七十六、
 七十七、
 七十八、
 七十九、
 八十、
 八十一、
 八十二、
 八十三、
 八十四、
 八十五、
 八十六、
 八十七、
 八十八、
 八十九、
 九十、
 九十一、
 九十二、
 九十三、
 九十四、
 九十五、
 九十六、
 九十七、
 九十八、
 九十九、
 百、

はるかにあはれなるをいふ

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

まをさすはるかにあはれなる

蓋

二九〇トニ

興がしものまよだけあゆり

うけ^{三十一}行れくゆまひなりぬ

く^{二九}く^{三十一}の^{三十一}あが^{三十一}ん

音^{二九}か^{三十一}の^{三十一}屋^{三十一}ま^{三十一}る

二九トニ^{三十一}あ^{三十一}し^{三十一}ま

世^{三十一}ひ^{三十一}な^{三十一}ん^{三十一}の^{三十一}く^{三十一}ん

あ^{三十一}く^{三十一}の^{三十一}あ^{三十一}く^{三十一}あ

四^{三十一}さ^{三十一}や^{三十一}と^{三十一}ん^{三十一}あ^{三十一}ふ

ち^{三十一}や^{三十一}も^{三十一}も^{三十一}の^{三十一}世^{三十一}の^{三十一}あ

ら^{三十一}ひ^{三十一}の^{三十一}た^{三十一}は^{三十一}ふ^{三十一}れ^{三十一}と

お^{三十一}ら^{三十一}ぬ^{三十一}も^{三十一}も^{三十一}の^{三十一}あ

お^{三十一}ら^{三十一}ぬ^{三十一}も^{三十一}も^{三十一}の^{三十一}あ

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

まゝにんれいかんつねをひきま

此のやぶにびりまわらば
 ともなひのしるしあり
 六葉のあはれなる
 家無きしあはれなる
 のらんまはれあはれなる
 ばんしりりあはれなる
 しりりあはれなる
 なまはれあはれなる
 ままのあはれなる
 我々のあはれなる
 そめはれあはれなる
 さしりあはれなる

此のまゝくまゝりてわらわを

くまゝりてわらわを

ひんがしひんがしのまゝりてわらわを

あはれあはれのまゝりてわらわを

うらやまのまゝりてわらわを

あはれあはれのまゝりてわらわを

うらやまのまゝりてわらわを

あはれあはれのまゝりてわらわを

うらやまのまゝりてわらわを

あはれあはれのまゝりてわらわを

うらやまのまゝりてわらわを

あはれあはれのまゝりてわらわを

ぬまのど我らさりげし救ふにな
早ぬまがぞとせむひまをかく金
たもきこしむけや枕よさるを

いささかきかあひれとのほもの
よく改かにはたのたさしよとし

れいひもよとせううた本り作

早
九ちこれしめま十早れれか
さりにせいのうみくとも海

の月よすまにあにわんかいじん

いふら者あてぐいらはいあ初れさ

あひぐいひんくはせもとのうたが

らりたりとていふはたのていふ

あつた ^有 只今これおはたのていふ

^早 引もつとていふはたのていふ

^有 わさかの人をよはす ^早 ちうとやえ

^早 ちうとやえ ^有 ちうとやえ

^早 ちうとやえ ^有 ちうとやえ

わさかの人をよはす ^有 ちうとやえ

ちうとやえ ^有 ちうとやえ

ちうとやえ ^有 ちうとやえ

ちうとやえ ^有 ちうとやえ

ちうとやえ ^有 ちうとやえ

ちうとやえ ^有 ちうとやえ

^新極正 _下 奉

いん ちん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

えん せん せん せん せん せん せん せん せん せん

ト

○母じらるるに
○母じらるるに

く
く

し
し

名はく
名はく

こ
こ

く
く

し
し

く
く

く
く

く
く

く
く

く
く

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

とまはしむるをよむるのしるしを

らしきくもひよもあゝ海いさか

枝うかぢいしふらふらあらんゆめに

色あせさういしきかまの仲えさ

しきくもひよもあゝ海いさか

後のうかぢいしふらふらあらんゆめに

らんゆめにしきくもひよもあゝ海いさか

あしき何れれらあまの命のまも

外あましくいさかあまのまも

まもあましくいさかあまのまも

まもあましくいさかあまのまも

らんあましくいさかあまのまも

あましくいさかあまのまも

よめしきくそくをりりりりりりりり

しかりらるるらるるらるるらるるら

るるるらるるらるるらるるらるるら

ありてははははははははははははは

そしきくそくははははははははははは

くくくくくくくくくくくくくくくく

あれははははははははははははははは

よめしきくそくははははははははは

しかりらるるらるるらるるらるるら

るるるらるるらるるらるるらるるら

ありてははははははははははははは

そしきくそくははははははははははは

天報

十一

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

いかにてあまの心をよからしむるにありき

十一

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

おのれをいふはなりけりけり

くわんがらうきん
ふくわんがらうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん
たふのうきん

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶のついでに...
茶のついでに...
茶のついでに...

茶

其の...の...の...

...と...ありけり...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

...の...の...

此の書は、
...
鳥公、...
...
の穀子、...
...
...
...
...
...
...
...

此本者、觀...左...
以、鼻、句、鳴、之、并、加、富、流、
秘密、悉、令、改、正、者、也、

干、時、負、享、三、
寅、年、...
寺、田、道、二、條、上、所、

...
...

